



日本人必見！  
フランス語学習10の落とし  
穴と上達のコツ



# なぜフランス語は日本人にとって難しいのか

## よくある落とし穴とその回避法

はじめに

フランス語を学んでいて、ルールは理解できるのに会話が分からないと感じる場合、それは能力や知性の問題ではありません。

フランス語と日本語は非常に異なる言語です。日本人学習者が直面する困難はよく知られており、自然なものです。

このガイドでは、

- なぜフランス語が日本人にとって難しいのか
- よくある落とし穴
- 実際のフランス語をより効率的に学ぶ方法

について説明します。

---

1. ロジックの違う二つの言語.....	3
2. 発音:最初の大きな障壁.....	3
3. 学校で学ぶフランス語と実際の会話.....	3
4. 見かけと意味が違う単語 (Faux amis).....	4
5. 意味が変わる単語.....	5
6. 短縮形と省略.....	5
7. 日本語にない概念.....	6
8. ヴェルラン (言葉の逆転).....	6
9. 皮肉・アイロニー.....	6
10. 効率的にフランス語を学ぶ方法.....	8
結論.....	8



# 1. ロジックの違う二つの言語

日本語では:

- 男性名詞・女性名詞がない
- 文法上の複数形がない
- 活用が少ない
- 暗示的・間接的なコミュニケーション

フランス語では:

- 男性・女性名詞: un ami / une amie, un professeur / une professeure, un acteur / une actrice
- 単数・複数: le chat / les chats, un livre / des livres, un oiseau / des oiseaux
- 活用が多い: je suis, tu es, il est, nous faisons, vous faites, ils font
- 明確で直接的なコミュニケーション

結果:

単語ごとに翻訳するだけでは通じません。フランス語の論理を理解する必要があります。

---

## 2. 発音: 最初の大きな障壁

日本語にない音が多いため、間違いやすいです。

よくある例:

- r と l の区別 → rue / lue
- u と ou の区別 → tu / tout
- 鼻母音 → pain / pan, bon / beau
- ch / sh → chat / シャツ (shirt)
- é / è / ê → été / et / fête

実際の例:

日本人は「hôtel」を「hoteru」と発音することがあります。フランス人には認識しづらいです。

聞き分けられなければ、正しく発音できません。これは文法の問題ではなく、聴覚の問題です。

コツ:

リエゾンを練習しましょう: les amis → [lez\_ami], vous avez → [vuz\_ave]。

---

## 3. 学校で学ぶフランス語と実際の会話

学校や教科書で学ぶのは正しいフランス語ですが、口語ではあまり使われません。



教科書フランス語:

- Je travaille.
- Je mange.
- Je vais dormir.
- Je ne sais pas.

口語フランス語:

- Je bosse.
- Je bouffe.
- Je vais pioncer.
- J'sais pas.
- J'ai pas l'temps.
- J'capte pas.
- On va au ciné.

よくある例:

- Je suis au travail → Je suis au taf
- Nous allons manger → On va grailer
- Il est fatigué → Il est crevé

結果:

文章は理解できても、会話は理解できません。

---

## 4. 見かけと意味が違う単語 (Faux amis)

例 1: **copain / copine**

C'est mon copain → 恋人、または親しい友達

例 2: **petit copain**

小さな友達ではなく、「恋人」を意味します

例 3: **poulet**

- Il a acheté du poulet → 食べ物
- Les poulets arrivent → 警察(口語)

追加例:

- actuellement → “実際に”ではなく「現在、今」
- assister → “手伝う”ではなく「出席する」
- librairie → “図書館”ではなく「本屋」



ポイント：  
辞書だけでは不十分。意味は文脈に依存します。

---

## 5. 意味が変わる単語

例：「C'est grave」

- 元の意味：深刻、重要、危険
- 口語での意味：とても、すごく

例文：

- C'est grave bien → 本当に良い
- Il fait grave froid aujourd'hui → とても寒い
- J'ai grave faim → とてもお腹が空いた

他の例：

- Je suis chaud → やる気がある、同意する
    - 例：Je suis chaud pour sortir ce soir
  - C'est chaud → 難しい、複雑、危険
    - 例：L'examen est chaud
  - Je vais te fumer → (ゲームやスポーツで)負かす
  - Mon ordinateur va planter → 故障する
  - C'est nul → 面白くない、ダメ
  - J'ai kiffé → とても好きだった(口語)
  - Ça craint → 良くない、イマイチ
- 

## 6. 短縮形と省略

フランス語は口語で単語をよく短縮します。

例：

- Bon appétit → Bon app'
- Je ne sais pas → J'sais pas
- S'il te plaît → S'te plaît
- Tu es là ? → T'es là ?
- Ça va ? → Ça roule ?
- Je vais te dire → J'vais te dire
- Je ne sais pas quoi faire → J'sais pas quoi faire



結果:

単語を知っていても、聞き取れないことがあります。

---

## 7. 日本語にない概念

フランス語には直接対応する日本語がない表現があります。

例:

- À tes souhaits → くしゃみの後に言う
  - Rez-de-chaussée → 日本語の1階・2階とは違う
  - はっきり「ノー」と言う → フランスでは自然、日本では避けることが多い
  - Bon appétit → 日本では言わずに食べ始める
  - Faites comme chez vous → 自由にしてね、という文化的表現
  - Santé ! → 乾杯の挨拶、日本語に直訳なし
- 

## 8. ヴェルラン(言葉の逆転)

フランス語では単語を逆さにすることがあります。

例:

- énervé → vénère
  - louche → chelou
  - femme → meuf
  - bizarre → zarbi
  - fou → ouf
  - mec → keum
  - argent → gentar
  - boulot → tolu(若者口語)
- 

## 9. 皮肉・アイロニー

フランス語では、しばしば逆のことを言います。

例:

- Bravo... → 良くない意味
- J'ai une chance incroyable aujourd'hui → 運が悪い
- Super, encore un embouteillage ! → フラストレーション



- Comme c'est original ! → 皮肉
- Bravo... t'as tout cassé. → 遠回しの批判

ポイント:

皮肉やアイロニーを理解できないと誤解します。文法の問題ではなく文化の問題です。

---



## 10. 効率的にフランス語を学ぶ方法

おすすめの方法:

- 毎日フランス語を聞く(すべて理解できなくてもOK)
- 発音を最初から練習する
- 単語ではなくフレーズごと学ぶ
- フランス人の話し方を観察する
- 完璧さや間違いを恐れない

練習例:

- YouTubeや映画、フランス語字幕付きの動画を観る
  - 会話や口語の漫画を読む: Titeuf、Astérix(口語簡略版)
  - フランス人と具体的な話題で会話する: カフェ、料理、交通など
  - 聞いたフレーズを声に出して繰り返す
- 

## 結論

フランス語が難しく感じるのは自然なことです。

あなたの論理力や能力が足りないわけではありません。フランス語は複雑で、暗示的で文脈依存の言語です。

正しい学習法と実際のフランス語への触れ方で、効率的に上達できます。

フランス語の語彙と文化について詳しく知るには、このウェブサイトをご覧ください: [pariju.com](http://pariju.com)

ジャン・K・マチュー (Jean K. Mathieu)

ベストセラー作家、教師、フランス文化の熱心な普及者。20冊以上の書籍を出版し、書籍・オンラインコース・コーチングを通して数千人の学習者をサポートしてきました。フランス語や文化の魅力を日本の学習者と共有することを心から楽しんでます。アジアに数年間住み、定期的に旅行する経験を通して、両文化のつながりを深く理解しています。

